

アートと社会を結ぶ、アートマネジメント AKIBI plus

秋田でアートの土壌を育てていくために、いま求められているのは、地域・市民とアート・アーティストの「つなぎ手」となる人材です。AKIBI plus では、秋田のアートを「辺境芸術」と銘打ち、大都市とは明らかに違う手法で、地域の魅力を掘り起す、独自のアートマネジメントを実践していきます。

秋田・男鹿・五城目・横手で展開する、4つのプロジェクト

AKIBI plus では、秋田県内の4つの地域を「芸術価値創造拠点」と定めます。秋田公立美術大学・受講生・招聘アーティスト・地域住民・ローカルメディアが協働して各拠点をリサーチし、それぞれの特性と課題に適応した文化事業の企画・運営を実施します。
《BASE 1 秋田 / BASE 2 男鹿 / BASE 3 五城目 / BASE 4 横手》※各プロジェクトの詳細は中面をご覧ください。

2017年度のテーマは…『 辺境芸術編集会議 』

流行して久しい「地域再生」「地域創造」という言葉の独り歩き…？私たちは新たに再生、生成すること・創造することに心血を注ぎすぎているようにも感じます。私たちの現場＝辺境で思考し活動する者に求められるのは、「物事をリセットして先に進む」のではなく、むしろ現在あるものをつぶさに見つめ、今まさに萌芽しようとする命に光を当て、既存の運動に寄りそうことなのではないでしょうか。それらの意義を引き出すためのキーワードとして掲げるのが「編集」です。秋田各地でその土地と人々が自ら欲しながら動かしてきた活動を、どのように関係付け、文脈に適応する読み替えを行うのか。土地に根付いた知恵を拾い集め、辺境芸術をより強く変容させていく編集会議、それがAKIBI plus 2017の課題です。

岩井 成昭(美術家/秋田公立美術大学教授/ AKIBI plus 事業責任者)

AKIBI plus 2017 “ 前期レポート ”

秋田

アキビプラストーク「オープニングイベント」

2017年6月16日(金) 会場：秋田公立美術大学大学院棟 1F
講師：岩井 成昭(秋田公立美術大学教授)、千葉 尚志(秋田経済新聞編集長)、猿田 真(男鹿)、柳澤 龍(五城目)、永沢 碧衣(横手)

AKIBIplus2017のスタートは、秋田公立美術大学に新設されたばかりの大学院棟から。

第1部は「辺境芸術編集会議キックオフ！」秋田県内の4つの芸術価値創造拠点でプロジェクトを担う地域アドバイザーたちが集い、これまでと今後の活動についてプレゼンしました。

第2部は「辺境についてあなたの知っている2、3の事柄」。AKIBI plus で発行したテキスト『辺境芸術最前線』を引用しながら、この本の執筆に携わった岩井成昭教授と千葉尚志さんが秋田ですすめるアートマネジメントにおける編集や批評の重要性について語りました。



秋田

アキビプラストーク「辺境の編集学～中央にないネタ探しの旅」

2017年7月13日(木) 会場：ココラボラトリー | 講師：宮脇 淳(品川経済新聞編集長 / 有限会社ノト代表取締役)

土地にあるものを新たな視点で見つめ直すという意味合いで「編集」をテーマに掲げるAKIBI plus2017。第2回目のアキビプラストークでは、記者・編集者・コンテンツメーカーとして、インターネットでたくさんの情報を全国に発信している宮脇淳さんをゲストにお迎えしました。一般的にアート関連のニュースは、興味のある人以外には届きにくいとのこと。宮脇さんが手がけたネットニュース記事を実例に挙げていただき、地方にいなながらも魅力的なネタを見つけ、伝えたい人に向けて的確に情報発信するノウハウを学びました。



秋田

秋田芸術新聞編集部員ゼミナール

2017年6月27日(火)～継続中(全8回) 会場：イースナーデザイン | 講師：千葉 尚志(秋田経済新聞編集長)

秋田県では、ライターという職業が成り立ちにくいと言われていました。「芸術分野においては、客観的な視点で記事を書き、批評できる人がとにかく少ない」と、秋田経済新聞の千葉編集長。そこでAKIBI plusでは、「秋田芸術新聞」という架空のインターネット媒体を想定して、報道記事の作成技術を身に付けるゼミを開講中です。この養成講座では、幅広い年代・職業の受講生たちが集まり、人に伝えるための書き方や企画力のつけ方を学んでいます。受講生の皆さんには、AKIBI plusの後期の講座にも、記者としてご参加いただく予定です。



男鹿

「海から来るもの・迎える者」信仰と伝説～生活と民俗を探る

2017年7月22日(土)～23日(日) 場所：男鹿半島 | 講師：夏井 興一(男鹿の自然と文化の会会長)、永井 登志樹(菅江真澄研究会理事)、土井 敏秀(加茂青砂地域在住)、松橋 和久(パソコン教室ら・く・か代表)

初回のフィールドワーク当日、秋田県は記録的な豪雨に見舞われ、スケジュールの一部変更を余儀なくされましたが、全員無事に2日間の日程を終えることができました。赤神社五社堂、加茂青砂地区、八望台など男鹿半島の南磯～北西部海岸エリアを巡り、自生するヤブツバキ、地域独特の盆踊り「だだこ踊り」、歴史や地形について学びました。男鹿では、年内の講座で得た経験を昇華させ、年明けに芸術家・川村亘平さんの滞在制作や影絵の公演を行います。どんなかたちで作品が生まれるのか、ぜひご期待ください！



▶お申し込み/お問い合わせ先 秋田公立美術大学 AKIBIplus 事務局 住所：〒010-1632 秋田市新屋大川町 12-3
メール：akibiplus@akibi.ac.jp TEL：018-888-8478 (秋田公立美術大学企画課) URL：http://akibi-plus.jp

AKIBI
plus

平成 29 年度文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業

辺境芸術 編集会議



ローカルメディアと協働する
アートマネジメント人材育成事業

<http://akibi-plus.jp>

Webサイト & Facebookにて更新中!!

公開講座 & 展示もいろいろ

後期

2017年 2018年
10～2月

2017年度 講座 スケジュール

AKIBI
plus とは

秋田公立美術大学に所属する様々な専門性を持つ教員が、
県内4つの地域と連携して実施するアートマネジメント人材育成プログラムです。